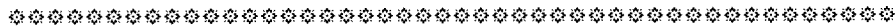


THE RECORD

1

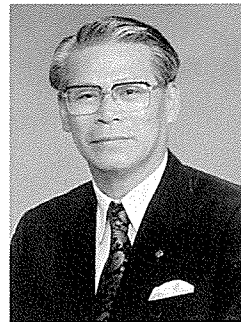
2000
No.482

- 1999年レコード生産の概況（推定）
- 2000年の重要課題
- レコード会社が選んだ1999年の10大ニュース



❧ 2000年頭所感 ❧

—20世紀を振り返り、 21世紀での輝かしい 発展に向けた架け橋の年—



社団法人 日本レコード協会
会長 池口 頌夫



皆様におかれましては、新しいミレニアムに向かって希望に満ちた新年を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

いよいよ20世紀最後の年を迎えることとなりました。今世紀の日本レコード産業は、各界の御支援・御協力のもと生産高で世界第2位、国民一人当たりアイテム数世界第1位と経済的にも文化的にも最高の業績を上げてきました。

2000年は、技術的な大変革の中で、この経済的・文化的基盤をいかに守り発展させるかという点で、誠に重要な年であります。全てのシステムの再点検を急ぎ、次の世紀の準備をしなければなりません。

さて、昨年日本経済は、金融システム不安、雇用並びに年金問題等に起因する将来の生活設計等に対する不安が払拭されず、個人消費の低迷が依然として続いており、景気底入れ、景気回復が見えないまま推移しているのではないかと思います。

このような状況の中、我が業界も少子高齢化が着実に進む社会構造にあって、CD購買層の中心である若年層の減少及びその消費動向の分散化から、大きな影響を受けています。

昨年のオーディオレコードの生産数量・生産金額は、1984年（昭和59年）以来の減少を記録しました。

ミリオンヒットは、800万枚を超すアルバムが初めて出現、しかもミリオンのアルバムは過去最高のタイトル数を記録しました。しかしシングルは半減しており、「売れるもの」と「そうでないもの」が、極端な形で表れ、CD市場の二極化が益々進んで参りました。

さらに、デジタル技術の進展によって、音楽コンテンツの流通形態の多様化が提案されておりますが、著作権の保護・課金など整備されなければならない環境は未だ十分とは言えません。従ってSDMIに準拠した安全で確実なシステムの構築が急がなければならないと考えます。

著作権法の整備関連については、昨年6月に改正された「改正著作権法」で一步前進を見せましたが、現在の状況は、「送信権」「頒布権」等、レコード製作者の権利擁護に向けた法整備や、コピープロテクト及び、ISRC等を利用した権利管理情報の保護による、デジタル環境下での著作権、著作隣接権の実効性の確保が更に必要であると考えています。

また、「再販制度」については、一昨年3月末の公正取引委員会見解の公表以来、存続に向けた努力を続けておりますが、これについても引き続き価格の多様化、時限再販の導入等、業界を挙げて再販制度の維持存続を掲げて前進して行かなければなりません。

違法対策については、MP3等による違法サイトの撲滅キャンペーンなど、更なる著作権思想の啓蒙・普及に、音楽業界全体として取り組んで行かなければならないなど、本年も問題が山積しております。

日本のレコード産業にとって「流通の安定化」「レコード製作者の権利の拡充」並びに「新しい技術への対応」等、21世紀を見据えたレコード産業の基盤を整備して、新世紀への礎を築くため、昨年以上に大きなパワーを発揮し、叡知を傾けて行かなければならない年ではないかと思います。

皆様のお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

2000年の重要課題

新年を迎えるに当たって、レコード協会では、会員各社に「2000年の重要課題」として掲げるべき事項を伺いました。その結果本年は、21世紀を目前にしたレコード産業の基盤整備を強化すべく、以下の課題に果敢に取り組むことが提唱されました。

需要拡大と再販制度の維持存続

●需要拡大のための諸施策実施

協会集計の昨年のオーディオレコードの生産実績は数量、金額ともに1984年以来の対前年割れとなりましたが、内容を分析してみると、消費不況の影が色濃く反映されていると言わざるを得ない状況です。アルバムでは、初めて800万枚を超える作品が登場するなど、ミリオンセラーの数は過去最高を記録していますが、シングルについては、12cmCDシングルが伸長したものの8cmCDシングルが半減し、時代の大きな転換点を迎えたといえます。また、ビッグヒットにつづく中規模ヒットのタイトル数が減っており、商品によって販売の好不調が“ハッキリ”する二極化現象が更に顕著になってきました。ヒット作りは各社の努力と取組に因るところが大ですが、レコード業界全体のテーマである需要拡大には、協会として一段と力を注がなければなりません。第14回日本ゴールドディスク大賞の顕彰、ゴールドアルバム等の認定、音楽ギフトカードの普及促進、各種需要拡大施策、店頭試聴システム実験の拡充などに積極的に取り組まなければならないと言えます。

●再販制度の維持存続に向けて

一昨年の公取委の「性急に廃止等の結論を出すことなく、さらに文化の振興・普及との関係も含め、引き続き検討を行う」とし、一定期間経過後（三年間を目途）に制度自体の存廃について結論を得る」との見解公表を受け、各社の努力により時限再販期間の短縮、価格の多様化など具体的な諸施策が次々に公表されていますが、会員各社の更なる努力と業界内外のご支援の下、来年の見直し時期を見据えて、強力に再販制度の維持存続に向けた諸活動を展開して行かなければなりません。

レコード製作者の権利擁護と拡充

●輸入種の獲得と更なる著作権法の整備

デジタル化、ネットワーク化が進展する中、レコード製作者の権利を如何に護り、秩序ある音源（コンテンツ）利用の基盤を構築していけるかが、音

楽関連産業の大きなテーマです。

デジタル・ネットワーク時代に対応するための法制化のひとつとして、昨年「改正著作権法」が成立し、技術的保護手段の回避に対する規制、電子的権利管理情報の改変・除去に対する規制等が発効しましたが、まだ充分とはいえません。

国際化を踏まえた「輸入権」等の法制化、及び1996年に採択された「WIPO著作権条約」「WIPO実演・レコード条約」の早期批准は本年の重要な課題と位置付けた活動が、必要であります。

●不法複製問題等への対応強化

カラオケ教室に対する不法録音対策は、精力的な取組みで着実に成果を上げてきていますが、インターネット上での無断音源配信等に見られる通り、デジタル技術を使った違法行為への対応は、まだ緒についたばかりで、今後さらに対策を強化して行かなければならないテーマと言えます。また、パソコンや半導体メモリーを利用した私的複製に対しては、新たな視点から対応を進めていく必要があります。

技術革新への対応

●音源流通におけるセキュリティ技術の確立

レコード産業を取り巻く技術革新とレコード利用の多様化が進むなか、著作隣接権者としての權益を21世紀においても確固たるものとするために、レコード産業が中心となり、デジタル音楽配信の権利保護のための技術要求やその選択を実現することを目的として「SDMI」等の活動を強化推進して行く必要があります。

●次世代オーディオにおける権利保護システム

次世代オーディオとしては現在、SACDが発売され、DVDオーディオも登場が間近になっていますが、コンテンツの権利保護については、ソフト、ハード間の相互理解が必要かと思われます。

我々レコード産業に携わる者も新しいパッケージメディアの可能性を追求し、育成して行かなければなりません。コンテンツの権利者保護の仕組みが確立し、ハード、ソフトが共に発展することが望まれます。

1999年レコード生産の概況（推定）

1999年（1～12月の推計）の当協会加盟21社（受託を含む）のオーディオレコード、ビデオレコードを合わせた総生産数量は、4億7,420万枚・巻（前年比92%）と前年を大きく割り込み、また総生産金額でも、6,761億円（前年比93%）と大幅なダウンが見込まれます。

オーディオレコードの生産数量は、4億3,950万枚・巻（前年比92%）、金額は、5,653億円（前年比93%）1984年以来の対前年割れが見込まれます。

その内訳は主力のコンパクトディスクでは、数量で8%、金額で7%と共に減少を見せています。一方、アナログディスクは、数量で290万枚（前年比245%）、金額で35億円（前年比236%）と大幅に伸長しています。また、テープは数量・金額共に20%程度ダウンし、オーディオレコード全体としては、前年を数量で8%、金額でも7%下回っています。

ビデオレコードは、数量3,470万枚・巻（前年比97%）、金額1,108億円（前年比92%）とビデオレコードも前年を下回ることが見込まれます。

参考掲載のAV複合型レコード（CD-ROM、CDグラフィック、ビデオCDなど）の生産は、数量1億6,420万枚（前年比99%）、金額233億円（前年比87%）と数量では微減、金額では13%程度の減少が見込まれます。

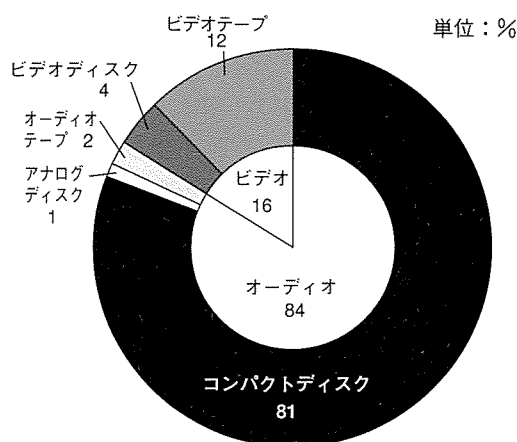
1999年1～12月のレコード総生産高（推定）

種	類	数量 (万枚・巻)	構成比 (%)	前年比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	前年比 (%)
オーディオ レコード	コンパクトディスク	41,930	88	92	5,473	81	93
	アナログディスク	290	1	245	35	1	236
	小計	42,220	89	92	5,508	81	93
	テープ	1,730	4	79	145	2	80
	合計	43,950	93	92	5,653	84	93
ビデオ レコード	ディスク	1,080	2	95	269	4	90
	テープ	2,390	5	98	839	12	93
	合計	3,470	7	97	1,108	16	92
総	合計	47,420	100	92	6,761	100	93

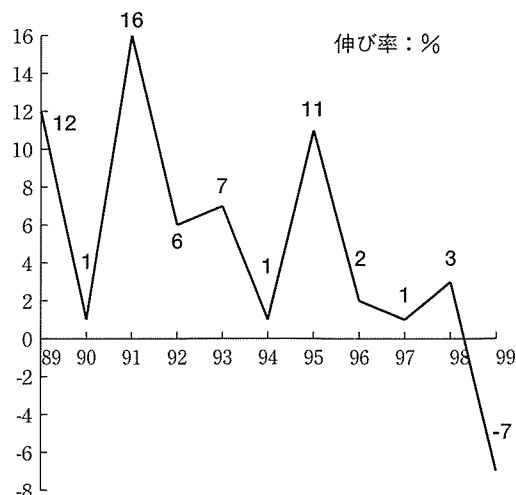
[参考]

AV複合型レコード	16,420	100	99	233	100	87
-----------	--------	-----	----	-----	-----	----

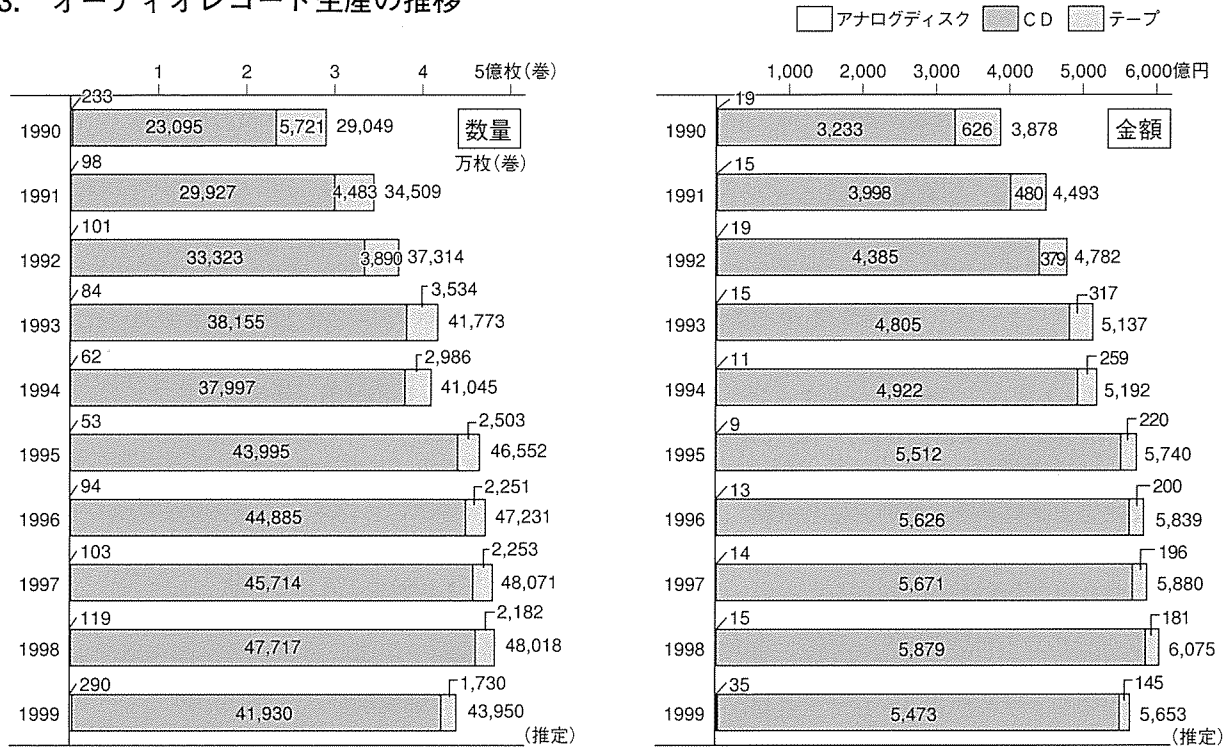
1. 1999年生産金額比率（推定）



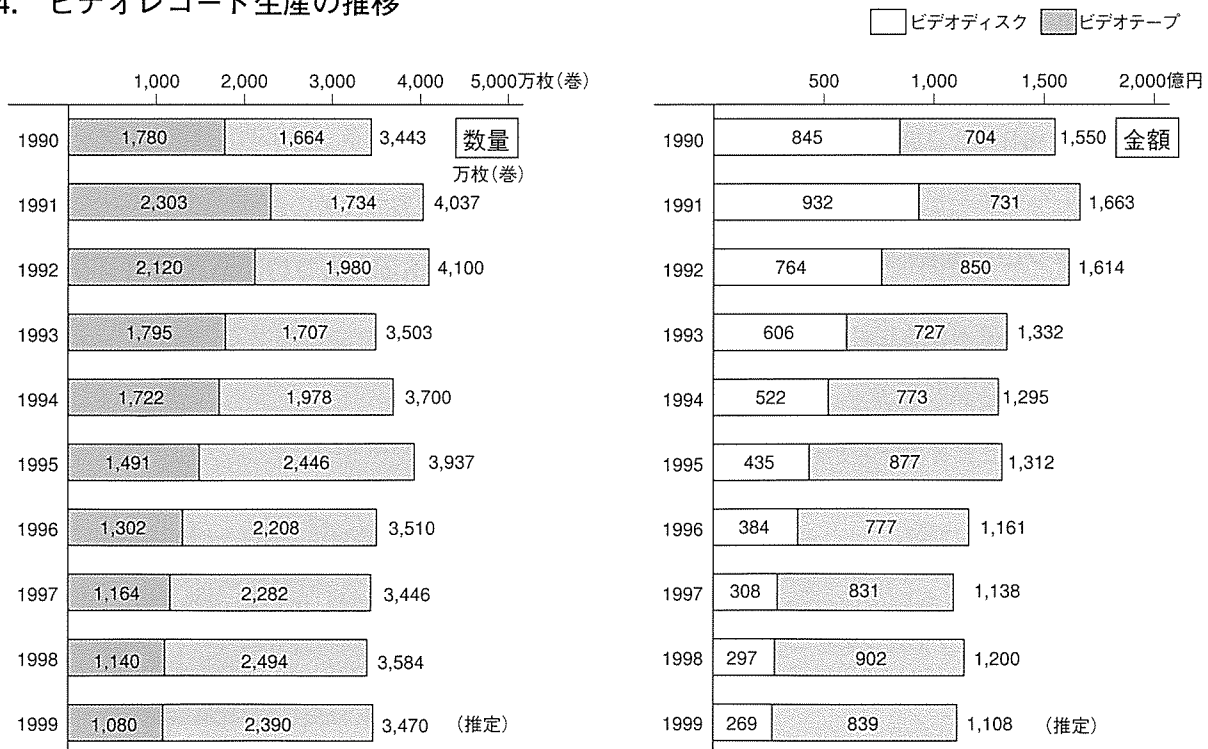
2. オーディオレコード生産金額伸び率推移



3. オーディオレコード生産の推移



4. ビデオレコード生産の推移



イベントその他

補正予算事業「総合音楽データベースの開発と運用システムの構築」システムが完成

平成10年度通産省補正予算事業「先進的情報システム開発実証事業」として採択された「総合音楽データベースの開発と運用システムの構築」は、平成12年1月7日をもってシステム開発を完了し、システムおよびドキュメント一式を、(財)情報処理開発協会(JIPDEC)に納品した。

納品されたシステムは、音源および権利の情報を管理するマザーデータベースシステムを中心に、レコード会社入力システム、レコード店用試聴システム並びにWWW試聴システム等である。システム開発に際しては、当協会デジタル音楽情報委員会(田代秀彦委員長)のMMWG(高堂学幹事=SME)メンバーを核に要件定義、仕様決定、プログラム開発、総合試験、実証実験を経て開発・納品された。

開発された総合音楽データベースシステムは、ISRCをキーコードとした、将来のデジタル・ネットワーク時代に、柔軟に対応できる機能を持ち、音楽業界を支える大きなインフラのひとつとして、重要な役割を担うものと期待される。

なかでも試聴システムは、音楽パッケージソフトの需要拡大の手段として大いに期待される。3月末までには、1万アルバム、約13万曲の試聴音源データベースを備え、4月からは新規事業として稼働させる計画である。

なお、開発実証事業の成果発表については、JIPDEC主催により、出展社117社の参加を得て、平成12年2月15日、16日の2日間、赤坂「東京全日空ホテル」において行われる。

第6回日本プロ音楽録音賞優秀作品決まる

日本プロ音楽録音賞が去る12月6日(月)に東京・虎ノ門パストラルで行われました。

本誌11月号でノミネート作品はご紹介しておりますので、今回は優秀作受賞者及びタイトル・CD番号・放送番組名を記載致します。(敬称略/順不同)

部門1：クラシック・ジャズ

- CD「芥川也寸志の芸術1管弦楽作品集」より
〈舞踊組曲「蜘蛛の糸」〉キングKICC-246
本名徹次指揮 日本フィルハーモニー交響楽団
エンジニア：須賀孝男(キングレコード) 他
- CD「怒濤万里」より
〈火の舞〉ビクターVICG-60201

鬼太鼓座

エンジニア：服部文雄

(ビクターエンタテインメント) 他

部門2：ポップス・ロック

- CD「Rain&Shine」より
〈“D”〉イーストウエストAMCM-4426
飯島真理
エンジニア：秋元秀之
(ビクターエンタテインメント) 他

- CD「Love Winters」より
〈Always I Need〉ビクターVICL-60305
広瀬香美
エンジニア：山内隆義(株)バップサウンドイン) 他

部門3：放送

- TV放送番組「芸術劇場」より
〈プーランク「カルメル会修道女の対話」〉
サイトウ・キネン・オーケストラ
NHKTV1999年7月18日放映
エンジニア：田丸 順(NHK中継制作) 他
- TV放送番組「アジア・ミュージックEXPO'98」より
〈TRUE GATE〉
FAVORITE BLUE
名古屋テレビ1998年12月29日放映
エンジニア：中瀬 武(株)名古屋テレビ映像) 他
- FM放送番組「ベスト・オブ・クラシック」より
〈シューマン：交響曲第4番〉
指揮 ウォルフガング・サバリッシュ
NHK交響楽団
NHKFM1998年11月5日放送
エンジニア：新村亨(NHK制作技術センター) 他

音の日記念第6回日本プロ音楽録音賞1999授賞式



優秀作受賞の皆さん

1999年の10大ニュース

1. 宇多田ヒカル、業界初の800万枚突破と長期化する業界不況傾向が顕著に

宇多田ヒカルのアルバム「First Love」が業界初の800万枚を超えるビッグなセールスを記録する反面、中規模ヒットが出にくいなど二極化が更に進んだ。形態別にみても12cmCDシングルが伸長し、8cmCDシングルは半減した。

また、本年のオーディオの生産実績は1984年以來の減少となり、非常に厳しい状況にある。

2. 改正著作権法が成立

WIPO著作権条約批准を主眼とした改正著作権法案は6月15日の衆議院本会議を通過し、法律として成立した。①技術的保護手段の回避に対する規制 ②電子的権利管理情報の改変・除去等に対する規制 ③上映権の拡大 ④譲渡権の新設 ⑤演奏権制限に関する経過措置の廃止、の改正5項目の内、最初の2項目については99年10月から発効し、後の3項目は2000年1月から発効する。

3. 音楽配信、いよいよスタート

音楽コンテンツの配信サービス事業立ち上げでは、話題が先行し情報が錯綜したが、年末になりレコード産業内部から、インターネット等を通じた有料の配信サービスを提供する会社が出現した。

4. レコード各社、再販の弾力的運用進む

再販制度の維持存続に向かって、時限再販期間の短縮、価格の多様化、小売店での時限再販切れ商品の値下げコーナー設置など、製販挙げて積極的に取り組んだ。

5. SDMI・ポータブル機器仕様決まる

本年2月より精力的に会議を重ねてきたSDMIが7月にポータブル機器に関する仕様であるフェーズ1を公表し、9月の京都会議で承認された。引き続きファンクショナル・リクワイアメントWGが音楽配信の包括的なセキュリティの検討を進めている。

6. SACD登場とDVDオーディオも発売間近

次世代オーディオとしてのSACDとDVDオーディオの機器が開発・発売され、SACDはハード、ソフトが発売されタイトル増加中、DVDオーディオはハード、ソフトとも発売準備中。

7. 「先進的情報システム開発」と実証実験（店頭試聴）がスタート

デジタル技術の進展とネットワーク化が進むなか、当協会が開発した情報システムのレコード店等での実証実験（店頭試聴）が開始された。

また、ISRCの付番率も大幅に上昇し、権利管理情報が充実されてきている。

8. 違法コピー、違法配信が横行

CD-Rを使った違法コピーがD・P・E店の店頭等でコピーサービスとして実施され、大きな被害をもたらしている。また、インターネット上でMP3等の圧縮技術を使った違法配信が可成りの速度で蔓延している。

9. カラオケ教室不法録音キャンペーンと成果

関係業界を挙げて取り組んで来たキャンペーンも3年目を迎え、目に見えて成果が出てきた。なかでも各地のカラオケ教室の指導者を対象にした表記キャンペーンと、“コンサート&パネルディスカッション”などを通じて、カラオケファンやカラオケ教室の指導者のあいだに著作権思想の啓蒙が浸透してきたことが実感できる。

10. 著作権法施行100年記念の国際会議を主催

今年是我が国の著作権法施行100年を記念して、文化庁を始め、各関連団体が記念事業を行ったが、当協会も10月に「アジア・太平洋地域著作権・新技術フォーラム」と「国際レコード技術会議」の2つの国際会議を開催し、大きな成果を上げることができた。

HIT CHART DATA 1999年11月度(99年10月21日～99年11月20日)

レコード正味売上げに基づく当協会オフィシャルデータ。

順位	タイトル	アーティスト	発売日	発売元
■邦楽・洋楽合同シングル BEST7				
1.	Addicted To You	宇多田ヒカル	1999.11.10	TO
2.	A・RA・SHI	嵐	1999.11.03	PC
3.	本能	椎名林檎	1999.10.27	TO
4.	Long Way Home	SPEED	1999.11.03	TF
5.	すべてへ	19 (ジューク)	1999.10.21	V
6.	ダイヤモンド・ダスト	氷室京介	1999.10.27	UM
7.	HEAVEN/Squall	福山雅治	1999.11.17	BMG
■洋楽シングル BEST7				
1.	無造作紳士	ジェーン・バーキン	1999.10.27	MME
2.	SEXY LAWS	BECK	1999.11.10	UV
3.	ブルー・アイズ・ブルー	エリック・クラプトン	1999.11.10	WJ
4.	Eyes On Me featured in Final Fantasy VIII	フェイ・ウォン	1999.02.24	TO
5.	バイラモス〜リズム・オブ・ラヴ〜	エンリケ・イグレシアス	1999.06.18	UV
6.	マハラリィの華	ボーイズ・エアー・クワイア	1999.10.21	V
7.	ニューヨーク・シティ・ボーイ	ペット・ショップ・ボーイズ	1999.09.22	TO
■邦楽・洋楽合同アルバム BEST7				
1.	LOVEappears	浜崎あゆみ	1999.11.10	AVT
2.	ザ・ベリー・ベスト	セリーヌ・ディオン	1999.11.03	SME
3.	RAINBOW	マライア・キャリー	1999.10.27	SME
4.	Frozen Roses	松任谷由実	1999.11.17	TO
5.	NiNa	NiNa	1999.11.01	SME
6.	Colorado	Tina	1999.11.03	TJC
7.	ゆずえん	ゆず	1999.10.14	SN
■クラシックアルバム BEST7				
1.	奇蹟のカンパネラ	フジ子・ヘミング	1999.08.25	V
2.	クラシカル・エパー1	3大テナー、マリア・カラス他	1999.06.23	TO
3.	エアー	ボーイズ・エアー・クワイア	1999.10.21	V
4.	beat of SLAVA OTTIMO	SLAVA	1999.11.03	V
5.	「マイ・ラヴ」～ワーキング・クラシカル～	フォスター指揮/ロンドン交響楽団	1999.11.17	TO
6.	クラシカル・エパー ララバイ	カラヤン指揮/ウィーン少年合唱団他	1999.06.23	TO
7.	月の光～竹松舞・イン・パリ	竹松 舞	1999.10.21	C
■洋楽アルバム BEST7				
1.	ザ・ベリー・ベスト	セリーヌ・ディオン	1999.11.13	SME
2.	RAINBOW	マライア・キャリー	1999.10.27	SME
3.	BEST OF	エリック・クラプトン	1999.09.29	WJ
4.	バトル・オブ・ロサンゼルス	レイジ・アゲインスト・ザ・マシーン	1999.11.03	SME
5.	フィール・ザ・ファイア～スティーヴィー・ワンダー・バラード・コレクション	スティーヴィー・ワンダー	1999.09.29	UM
6.	アフメーション	サヴェージ・ガーデン	1999.10.22	SME
7.	ANTHOLOGY～BEST OF Beastie Boys	ビースティ・ボーイズ	1999.11.17	TO

※AL：アルファミュージック/AO：アムラ・オータウン・レコード/AR：アンティノスレコード/AVT：エイベックス/BG：ビーグラムレコーズ/BM：ルームスレコーズ/BME：バンダイ・ミュージックエンタテインメント/BMG：BMGジャパン/C：日本コロムビア/CA：カナリー企画/CR：日本クラウン/CT：カッティング・エッジ/EP：ゼティマ/EW：イーストウエスト・ジャパン/FH：ファンハウス/FL：フォーライフレコード/JE：ジャニーズ・エンタテインメント/JF：J-FRIENDS P./K：キングレコード/KT：キティエンタープライズ/ME：メルダック/MME：マーキュリー・ミュージックエンタテインメント/PC：ポニーキャニオン/PG：ポリグラム/PI：パイオニアLDC/PO：ポリドール/PS：ポリスター/QT：バルコ/RO：ロックイットレコード/SME：ソニー・ミュージックエンタテインメント/SN：SEHNA & CO./TA：ニュートラス/TDK：TDKコア/TE：テイテック/TF：トイズ・ファクトリー/TJC：徳間ジャパンコミュニケーションズ/TO：東芝EMI/UV：ユニバーサルビクター/V：ビクターエンタテインメント/VAP：パップ/VF：ヴェルファーレ/WJ：ワーナーミュージック・ジャパン/XR：ゼロ・コーポレーション/ZA：ツインレコーズ

GOLD ALBUM他 認定作品 1999年11月度(99年10月21日~99年11月20日)

■アルバム (25作品)

【邦 楽】

●2ミリオン

LOVEappears/浜崎あゆみ/1999.11.10 (AVT)

●トリプル・プラチナ

ゆずえん/ゆず/1999.10.14 (SN)

●ダブル・プラチナ

無罪モラトリアム/椎名林檎/1999.02.24 (TO)

●プラチナ

ミラクル・ガール/永井真理子/1989.05.24 (BMG)

bird/bird/1999.07.23 (SME)

thermo plastic/hitomi/1999.10.13 (AVT)

NiNa/NiNa/1999.11.01 (SME)

Colorado/Tina/1999.11.03 (TJC)

Frozen Roses/松任谷由実/1999.11.17 (TO)

●ゴールド

聖なる鐘がひびく夜/タンポポ/1999.10.20 (EP)

turbo/UA/1999.10.27 (V)

ふわり/林原めぐみ/1999.10.27 (K)

TAIYO & CISCOMOON 1/太陽とシスコムーン/1999.10.27 (EP)

A FILM ABOUT THE BLUES/TRICERATOPS/1999.11.03 (SME)

吉田拓郎 THE BEST PENNY LANE/吉田拓郎/1999.11.03 (FL)

appears/浜崎あゆみ/1999.11.10 (AVT)

【洋 楽】

●ミリオン

BEST OF/エリック・クラプトン/1999.09.29 (WJ)

ザ・ベリー・ベスト/セリーヌ・ディオーン/1999.11.03 (SME)

●クワドラプル・プラチナ

Millennium/BACKSTREET BOYS/1999.04.28 (AVT)

RAINBOW/マライア・キャリー/1999.10.27 (SME)

●プラチナ

フィール・ザ・ファイアー/スティーヴィー・ワンダー/1999.09.29 (UM)

●ゴールド

マトリックス/オリジナル・サウンドトラック/1999.05.26 (WJ)

ナイトライフ/ペット・ショップ・ボーイズ/1999.10.08 (TO)

アフメーション/サヴェージ・ガーデン/1999.10.22 (SME)

バトル・オブ・ロサンゼルス/レイジ・アゲインスト・ザ・マシーン/1999.11.03 (SME)

■シングル (17作品)

【邦 楽】

●クワドラプル・プラチナ

Addicted To You/宇多田ヒカル/1999.11.10 (TO)

●ミリオン

LOVEマシーン/モーニング娘。/1999.09.09 (EP)

●ダブル・プラチナ

雨のMelody/to Heart/KinKi Kids/1999.10.06 (JE)

A・RA・SHI/嵐/1999.11.03 (PC)

●プラチナ

ZUTTO/永井真理子/1990.10.24 (BMG)

本能/椎名林檎/1999.10.27 (TO)

Long Way Home/SPEED/1999.11.03 (TF)

●ゴールド

ミラクル・ガール/永井真理子/1989.10.01 (BMG)

心の旅/吉田栄作/1990.05.09 (BMG)

サライ/加山雄三・谷村新司/1992.11.16 (BMG)

JEWELRY ANGEL/access/1993.01.25 (BMG)

君影草/川中美幸/1999.04.21 (TE)

GOLDFINGER'99/郷ひろみ/1999.07.23 (SME)

アポロ/ポルノグラフィティ/1999.09.08 (SME)

すべてへ/19 (ジューク) /1999.10.21 (V)

ダイヤモンド・ダスト/氷室京介/1999.10.27 (UM)

HEAVEN/Squall/福山雅治/1999.11.17 (BMG)

レコード生産実績

1999年11月度(99年11月1日～99年11月30日)

社団法人 日本レコード協会

1999年11月レコード生産実績(I)

数量：千枚・巻

単位

金額：百万円

表1. オーディオレコード

	11月実績							1999年(1月～11月)累計						
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比		
C	8センチ	邦	3,923	10	34	2,544	5	36	82,700	20	57	51,656	10	57
	洋	27	0	54	18	0	65	671	0	67	382	0	66	
	計	3,950	10	34	2,562	5	37	83,371	20	57	52,038	10	57	
D	12センチ	邦	24,268	60	103	32,331	62	82	229,434	56	121	340,014	65	105
	洋	10,440	26	88	15,508	30	87	75,430	19	89	112,070	22	90	
	計	34,707	86	98	47,839	92	83	304,864	75	111	452,084	87	101	
小計	邦	28,191	70	80	34,875	67	75	312,135	77	93	391,670	75	95	
	洋	10,467	26	88	15,526	30	87	76,100	19	88	112,452	22	90	
	計	38,658	96	82	50,401	97	78	388,235	95	92	504,122	97	94	
アナログディスク	邦	276	1	155	386	1	184	2,434	1	308	2,881	1	308	
	洋	15	0	71	17	0	73	399	0	135	536	0	129	
	計	291	1	146	403	1	173	2,833	1	261	3,417	1	252	
合計	邦	28,467	70	80	35,261	68	76	314,569	77	93	394,550	76	95	
	洋	10,482	26	88	15,543	30	87	76,500	19	89	112,988	22	90	
	計	38,949	96	82	50,804	98	79	391,068	96	92	507,539	97	94	
カセットテープ	邦	1,434	4	75	1,194	2	73	15,726	4	79	13,169	3	80	
	洋	4	0	45	4	0	53	80	0	56	78	0	50	
	計	1,438	4	75	1,199	2	73	15,806	4	79	13,247	3	79	
総合計	邦	29,901	74	80	36,456	70	75	330,295	81	93	407,719	78	95	
	洋	10,486	26	88	15,547	30	87	76,580	19	89	113,066	22	90	
	計	40,387	100	82	52,003	100	79	406,874	100	92	520,785	100	94	

表2. ビデオレコード

	11月実績						1999年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
ディスク	991	27	76	2,483	21	86	9,596	31	95	23,132	24	90
テープ	2,615	73	118	9,113	79	111	20,926	69	99	73,317	76	94
合計	3,606	100	102	11,596	100	105	30,521	100	98	96,450	100	93

表3. オーディオ/ビデオ合計

	11月実績						1999年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオ	40,387	92	82	52,003	82	79	406,874	93	92	520,785	84	94
ビデオ	3,606	8	102	11,596	18	105	30,521	7	98	96,450	16	93
合計	43,993	100	83	63,599	100	82	437,396	100	92	617,235	100	93

<参考>表4. 複合型CD(CD-G、CD-I、CD-ROMなど)

	11月実績						1999年(1月～11月)累計					
	数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
邦盤	20,556	100	116	2,677	100	101	144,565	100	101	20,564	100	89
洋盤	0	0	100	0	0	100	6	0	15	17	0	12
合計	20,556	100	116	2,678	100	101	144,571	100	101	20,580	100	88

備考 1. 本年実績は、会員会社「21社」の集計である。当会員会社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

迎春

社団法人日本レコード協会会員社（加盟・創立順）

日本コロムビア株式会社	〒107-8011 港区赤坂4-14-14	03-3584-8111
ビクターエンタテインメント株式会社	〒107-0061 港区北青山3-6-7 パラシオタワー	03-5467-5401
キングレコード株式会社	〒112-0013 文京区音羽1-2-3	03-3945-2131
株式会社テイチクエンタテインメント	〒150-8516 渋谷区神宮前6-27-8 京セラ原宿ビル6F	03-5778-1721
ユニバーサルミュージック株式会社	〒153-0044 目黒区大橋1-8-4	03-3780-8501
東芝EMI株式会社	〒107-8510 港区赤坂2-2-17	03-5512-1700
日本クラウン株式会社	〒107-8405 港区赤坂2-10-8 信和ビル	03-3582-4741
株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ	〒105-8620 港区東新橋1-1-16 徳間書店本社ビル	03-3573-0370
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント	〒162-8715 新宿区市谷田町1-4	03-3266-5995
株式会社ポニーキャニオン	〒105-8487 港区虎ノ門2-5-10	03-5521-8000
株式会社ワーナーミュージック・ジャパン	〒107-8639 港区北青山3-1-2	03-5412-3111
株式会社バンダイ・ミュージックエンタテインメント	〒162-0055 新宿区余丁町3-8	03-5379-3500
株式会社フォーライフレコード	〒154-8558 世田谷区池尻3-28-8	03-5430-3106
株式会社バップ	〒102-0081 千代田区四番町5-6 日本テレビ四番町別館4F	03-3234-5711
株式会社BMGFアンハウス	〒150-8350 渋谷区渋谷1-3-9	03-3797-9020
株式会社メルダック	〒107-0052 港区赤坂2-17-58 小林ビル4F	03-5562-2810
バイオニアLDG株式会社	〒150-8506 渋谷区恵比寿南1-20-6	03-5721-1351
ユニバーサルビクター株式会社	〒150-8380 渋谷区神宮前5-52-2 JBPオーバル9F	03-5467-9501
株式会社ビーグラムレコーズ	〒106-0032 港区六本木5-2-2 森本六本木ビル6F	03-3479-2371
エイベックス株式会社	〒107-8577 港区南青山3-1-30 住友生命青山ビル	03-5413-8550
株式会社プライエイド・レコーズ	〒150-8955 渋谷区恵比寿南2-14-6	03-3710-0510

第14回

日本ゴールド



ディスク大賞

授賞式：3月15日(水)・NHKホールにて開催。

RIA
Recording Industry Association of Japan

2000年1月号

発行人 池口 頌夫

編集人 木村 三郎

発行日 2000年1月10日

発行 社団法人 日本レコード協会

〒104 東京都中央区銀座7-16-3 日鐵木挽ビル2F

TEL.03-3541-4411 (代)

FAX.03-3541-4460 (代)

URL:<http://www.jmusic.ne.jp/>